

長野県更埴市の条里地割遺構をめぐって

上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書
「更埴条里遺跡・屋代遺跡群—総論編—」の成果と課題

A Review on the Ruins of Jori Grid Pattern in Kōshoku City,
Nagano Prefecture: Issues and Results from
the Comprehensive Study of the Kōshoku Jori and Yashiro Ruins

金田章裕

はじめに

- ①報告書「総論編」の概要
- ②発掘調査・報告書の特徴
- ③条里地割遺構をめぐる成果と課題

おわりに

【論文要旨】

1968年という早い段階において刊行された『地下に見えられた更埴市条里遺構の研究』がもたらした衝撃は大きかった。この度、同じ地域にかかわる『更埴条里遺跡・屋代遺跡群』の発掘調査報告書6分冊計9冊の刊行が完結した。その第6分冊『総論編』を中心に、条里地割遺構にかかわる成果を要約し、その位置付けを試みると共にそれがもたらした課題について展望した。